

厚生労働省一般会計 令和5年度省庁別財務書類の概要

一般会計省庁別財務書類について

1. 作成目的
厚生労働省の一般会計の財務状況を開示
2. 作成方法
「一般会計省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成。

厚生労働省の業務等の概要

・厚生労働省の概要
厚生労働省は、社会福祉、社会保障、公衆衛生、働く環境の整備、職業の安定、人材の育成等の施策を総合的・一体的に推進し、国民生活の保障・向上及び活力ある経済の実現を目指している。

・定員数
厚生労働省の定員数は 33,517 人、うち一般会計の定員数は 23,836 人である。
(注)令和5年度予算定員

・歳入歳出決算関係の概要
歳入予算額 1,081,379 百万円に対し、徴収決定済額は 1,363,844 百万円、収納済歳入額は 1,326,950 百万円、収納率は 97.2%であった。
歳出予算現額 34,663,010 百万円に対し、支出済歳出額は 32,723,251 百万円、翌年度繰越額 815,662 百万円、不用額 2,785,565 百万円であった。

参考情報

公債関連情報(仮定計算により算定)
公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高 3,247,132 億円、本年度公債発行額 82,535 億円、本年度利払費 19,630 億円

貸借対照表

(単位:十億円)

前年度	令和5年度	増減	前年度	令和5年度	増減
< 資産の部 >			< 負債の部 >		
現金・預金	0	△ 0	未払金	117	△ 0
たな卸資産	8	2	賞与引当金	13	0
未収金	83	△29	退職給付引当金	197	△ 4
前払金等	198	△ 197	他会計繰入未済金	5,385	108
貸付金	132	△ 132	その他の負債	4	3
他会計繰戻未収金	-	211			
貸倒引当金	△ 3	△ 3	負債合計	5,718	107
有形固定資産	382	△ 1	< 資産・負債差額の部 >		
国有財産(公共用財産除く)	367	0	資産・負債差額	△ 3,916	△ 279
物品	14	△ 1			
無形固定資産	2	1			
出資金	998	△ 23			
その他の資産	0	△ 0			
資産合計	1,801	△ 172	負債及び資産・負債差額合計	1,801	△172

業務費用計算書

(単位:十億円)

前年度	令和5年度	増減
人件費	189	1
退職給付引当金等繰入額	31	△ 4
補助金等	25,360	△ 5,057
委託費等	162	△ 12
運営費交付金	44	28
特別会計への繰入	13,266	△ 1,787
庁費等	524	△ 291
減価償却費	11	△ 0
貸倒引当金繰入額	2	1
資産処分損益	0	1
その他の業務費用	656	△ 10
本年度業務費用合計	40,250	△ 7,131

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

前年度	令和5年度	増減
前年度末資産・負債差額	△ 3,726	△ 190
本年度業務費用合計 (A)	△ 40,250	7,131
財源合計 (B)	40,024	△ 7,119
租税等財源	945	564
その他の財源	39,079	△ 7,683
資産評価差額等	35	△101
本年度末資産・負債差額	△ 3,916	△ 279
(参考) (A) + (B)	△ 225	12

区分別収支計算書

(単位:十億円)

前年度	令和5年度	増減
業務収支	-	-
財源	40,045	△ 7,321
業務支出	△ 40,045	7,321
財務収支	-	-
本年度収支(業務収支+財務収支)	-	-
資金への繰入等	-	-
資金残高等	0	△ 0
本年度末現金・預金残高	0	△ 0

主な科目の内訳

(カッコ内は前年度からの増減額)

(貸借対照表)
・前払金 雇用保険国庫負担金 7 億円 (△1,975 億円)
・他会計繰戻未収金 2,115 億円(+2,115 億円)
・貸付金 0 円 (△1,327 億円)
・国有財産(公共用財産を除く) 3,673 億円 (+ 2 億円)
 土地 2,710 億円 (+ 32 億円)
 建物 713 億円 (△ 25 億円)
 工作物 214 億円 (△ 5 億円)
(業務費用計算書)
・補助金等 20 兆 3,025 億円 (△5 兆 578 億円)
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 7,484 億円(△2 兆 5,844 億円)
新型コロナウイルスワクチン等生産体制整備臨時特例交付金 0 円(△4,750 億円)
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費 臨時補助金 2,604 億円(△3,149 億円)
新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金 1,852 億円(△2,517 億円)
新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 51 億円(△2,039 億円)

・特別会計への繰入 1 1 兆 4,783 億円 (△1 兆 7,878 億円)
年金特別会計への繰入 11 兆 2,487 億円 (△1 兆 1,101 億円)
労働保険特別会計への繰入 2,295 億円(△6,777 億円)

主な増減内容

1. 貸借対照表
 前払金… △1,975 億円
 貸付金… △1,327 億円
2. 業務費用計算書
 補助金等…
 補助金及び交付金等の減 △5 兆 578 億円
 特別会計への繰入…
 労働保険特別会計への繰入の減△6,777 億円
3. 資産・負債差額増減計算書
 本年度業務費用合計と財源合計との差額(財源不足) △2,130 億円

 (左記(A) + (B)により算出)
 ⇒企業会計の「当期純損益」に相当
4. 区分別収支計算書
 財源…配賦財源 △7 兆 3,218 億円
 業務支出…
 補助金等 +5 兆 687 億円
 年金特別会計への繰入 +1 兆 1,307 億円